

＼ 晴れの国おかやま ／ ワンポイントサークルズ

晴れの国おかやま

～キーワードは、温暖、災害が少ない、うまいものが多い、自然がいっぱいなどなど～

◆「晴れの国」と呼び始めたのはいつ。

平成元年から岡山県のトータルイメージを表現する言葉として、広報活動をはじめ幅広く使っています。

◆ どうして「晴れの国」。

その1 晴れの日が多い。

- ・降水量1ミリ未満の日：276.8日で全国第1位

[資料：気象庁「全国気候表(1981～2010年(30年間)の平年値)」]

その2 温暖な気候。災害が少ない。

- ・震度4以上地震観測回数(1923年～2016年)(少)：18回で全国第3位

その3 うまいものが多い。

- ・清水白桃：生産量1,842tで全国第1位
- ・マスカット・オブ・アレキサンドリア：生産量505tで全国第1位

岡山県マスコット「ももっち」「うらっち」と仲間たち

◆ ももっち



岡山県を代表するヒーロー「桃太郎」をアレンジして誕生した「ももっち」。平成17年開催の「晴れの国おかやま国体・輝いて！おかやま大会」を盛り上げるために登場。平成18年4月からは「岡山県マスコット」として、岡山県の魅力や県政情報などをPRしています。

◆ うらっち

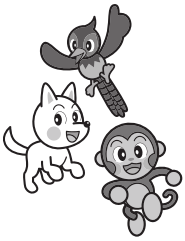


平成22年5月には、岡山に古くから伝わる「温羅(うら)伝説」に登場するオニをモチーフにした女の子「うらっち」が誕生。「岡山県マスコット」として、「ももっち」と共に活動しています。

ももっち うらっち

🔍 検索

※LINEスタンプ発売中。



◆仲間たち（イヌ・サル・キジ）

桃太郎にちなんだ仲間たち、「いぬっち」、「さるっち」、「きじっち」は、平成18年4月に誕生。「ももっち」たちと一緒に、岡山県をPRしています。

<岡山といえば、桃太郎>

岡山は、「桃太郎の鬼退治」の舞台として知られています。吉備の鬼ノ城で悪事を働いていた異国の王子温羅を朝廷から派遣された吉備津彦命きびつひこのみことが成敗したという「温羅伝説」が、桃太郎伝説のモデルとなったと言われています。

吉備路には、古代史の謎とともに、「吉備津彦神社」や「矢喰宮」など桃太郎伝説にまつわる地名や旧跡が数多く残されています。

また、地元では、温羅は、製鉄技術を伝え吉備国を繁栄に導き、侵略者と戦った英雄とも考えられています。

セールスポイント

<岡山県の特徴>

詳しくはP 1

古代吉備文化発祥の地／中四国のクロスポイント／ものづくり産業／くだもの王国

<伝統行事>

詳しくはP 4

西大寺の会陽／白石踊／備中神楽／大宮踊 など

<あっ晴れ岡山人>

詳しくはP 6

宮本武蔵／山田方谷／雪舟／竹久夢二／大山康晴／人見絹枝／犬養毅 など

<見どころ>

詳しくはP 9

岡山カルチャーゾーン（岡山後楽園など）／倉敷美観地区／蒜山高原／玉野・渋川／美作三湯（湯郷、湯原、奥津）／吉備路／瀬戸大橋／津山城・鶴山公園／特別史跡・旧閑谷学校／吹屋ふるさと村／勝山町並み保存地区 など

<グルメ>

詳しくはP 17

○郷土料理

岡山ばらずし／ままかり寿司／サワラ料理／鯖ずし／蒜山おこわ

○ご当地グルメ

日生カキオコ／津山ホルモンうどん／ひるぜん焼そば など